

次期関西広域産業ビジョンの構成について(案)

(次期ビジョンにおける変更箇所は色付け)

現行ビジョン (平成31 [2019] 年3月改訂)	次期ビジョン (令和6 [2024] 年3月改訂) (案)	考え方
はじめに	はじめに	「はじめに」の内容を細分化
	1 関西広域産業ビジョン改訂の趣旨	近年の社会情勢変化等に触れながら再改定の必要性を記載
	2 関西広域産業ビジョンの位置づけ	関西が一体となって取り組む行動指針であることを明記
	3 関西広域連合と構成府県市の役割	広域連合の所掌事務の範囲を明示するため冒頭に記載
I. 現状認識、課題	I 現状認識、課題	
1. 関西経済の現状と課題	1 関西経済の特徴とポテンシャル	論旨をより分かりやすく伝えるため、「現状と課題」と「特徴とポテンシャル」の順序を入れ替え
(1) 人口の減少に伴う労働力不足	(1) 関西経済の特徴	
(2) 好調なインバウンドのさらなる取り込み	(2) 関西経済のポテンシャル	
(3) グローバル展開する企業の支援	(3) 関西の広域的な取組	
(4) 頻発する自然災害に対する備え	2 関西経済の現状と課題	表題及び内容について、社会経済情勢の変化等を踏まえて変更
2. 関西経済の特徴とポテンシャル	(1) コロナ禍からの社会経済の回復とニューノーマルへの対応	
(1) 関西経済の特徴	(2) グローバリゼーションを見据えた企業の成長支援	
(2) 関西経済のポテンシャル	(3) 社会の変化を踏まえた産業人材の確保・育成	
(3) 関西の広域的な取組み	(4) 頻発する自然災害に対する備え	
(4) 「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」開催によるインパクト	(5) 万博のインパクトを活かした産業振興	
3. これまでの主な取組み・成果	3 これまでの主な取組・成果	これまでの取組内容、成果及び課題と今後の方向性について記載
(イノベーション環境創出・機能強化)	(1) イノベーション環境創出・機能の強化	
(中堅・中小企業等の国際競争力強化)	(2) 中堅・中小企業等の成長支援	
(地域経済の戦略的活性化)	(3) 地域経済の活性化	
(高度人材の確保・育成)	(4) 人材の確保・育成	
II. 関西が目指す将来像	II 関西が目指す将来像	
【将来像】	【将来像】	
◆世界の中で輝き、日本の未来を牽引する関西	◆世界の中で輝き、日本の未来を牽引する関西	産業ビジョンであることを強調するため「人材」を「産業人材」へ変更
◆多様な人々が活躍・共生できる関西	◆多様な産業人材が活躍・共生できる関西	
【目標】30年後の関西(広域経済圏)の経済・産業の国内シェア25%	【目標】20年後の関西(広域経済圏)の経済・産業の国内シェア25%	現状の国内シェア及びGRPを踏まえ、目標変更の必要性を改訂委員会で議論予定
GRP約1.8倍(2010年度比)の約180兆円	GRP約1.8倍(2010年度比)の約180兆円	
III. 広域課題に対応する「関西経済活性化戦略」	III 広域課題に対応する「関西経済活性化戦略」	
<戦略1>関西の優位性を活かしたイノベーション創出環境・機能の強化	<戦略1>関西の優位性を活かすイノベーションの創出促進や製造業をはじめとする様々な域内中小企業の成長支援	戦略間の内容重複改善のため、旧戦略1・2を統合
(ライフサイエンス・グリーン分野のさらなる深化)	(1) ライフサイエンス・グリーン分野のさらなる深化	
(新たな分野でのイノベーションの創出に向けて)	(2) イノベーションの創出に向けて	
<戦略2>高付加価値化による中堅・中小企業等の成長支援	(3) 製品開発から経営まであらゆるシチュエーションにおける企業の成長支援	
(オール関西による企業の成長支援)	(4) 他分野と連携したSDGs・脱炭素社会実現に向けた取組	
(今日的課題への対応支援)	<戦略2>関西が有する特徴あるものづくりなど多様な資源を活かした地域産業の振興	戦略1とのバランスを考慮しつつ内容をアップデート
<戦略3>個性豊かな地域の魅力を活かした地域経済の活性化	(1) 特徴あるものづくり産業の振興	
(関西が有する多様な地域資源の様々な観点からの産業化)	(2) その他多様な資源を活かした地域産業の振興	
(地域課題解決型ビジネスモデルの普及を先導)	(3) 業務効率化に取り組む企業への支援	
3つの戦略の基盤となる 関西を支える人材の確保・育成	2つの戦略の基盤となる 関西を支える産業人材の確保・育成	近年の雇用に関する状況やトレンドを反映し、産業ビジョンであることを強調するため「人材」を「産業人材」へ変更
(多様な人材の活躍を支える産業づくり)	(1) 高齢者、女性、外国人など多様な人材の確保	
(外国人材が活躍し、共生する地域を目指して)	(2) 事業拡大等をめざす企業の人材育成、魅力ある職場環境が生み出す人材流出防止	
(イノベーションを生み出す人材の確保・育成)	IV ビジョンの実現に向けて	
IV. ビジョンの実現に向けて	IV ビジョンの実現に向けて	
1. 戦略を実現するための具体化手法	1 戦略を実現するための具体化手法	
(1) 取り組みの具体化	(1) 取組の具体化	現行ビジョンの記載内容を微修正
(2) ビジョン推進会議における事業評価	(2) ビジョン推進会議における事業評価	
(3) 戦略の見直し	(3) 戦略の見直し	
2. 事業推進体制の確立	2 事業推進体制の確立	産学官ほか様々な主体との連携について記載
3. 関西広域連合と構成府県市の役割		